

新型コロナウイルスの対応策について

本大会は**無観客**で開催し、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、①会場に入場する選手、指導者等すべての入場者が**健康記録表（同意書）**を提出すること、②出場選手及びチーム員全て、審判員・役員全てに、受付にて検温の上、当日の体温が**37℃以下**を入館の条件とする。

また、当連盟主催大会は（公財）全日本柔道連盟HPに掲載をしております「**柔道練習・試合再開の指針（V6 2022.0511）**」<https://www.judo.or.jp/news/503/>」に準拠し、大会運営を行います。大会に参加する皆様は、必ず**事前にご視聴等頂き、感染症対策を徹底したうえでのご参加**をお願い致します。

また、今後全柔連から発信された指針等の更新があった場合、大会要項を変更する可能性があります。大会開催に向けて準備を進めておりますが、新型コロナウイルスの**感染拡大状況によっては、中止になる場合**もありますので予めご了承ください。

第57 東日本実業柔道団体対抗大会実施要項

1. 日 時 2022年9月25日（日）開会式は行わない。（集合時間等は当大会感染対策を参照のこと）
2. 場 所 講道館 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 電話03-3818-4893
3. 主 催 東日本実業柔道連盟
4. 後 援 全日本実業柔道連盟 （公財）全日本柔道連盟 （公財）講道館
5. 参 加 資 格 (1) （公財）全日本柔道連盟に登録した団体・個人会員であること。
(2) 参加チームは、東日本実業柔道連盟に加盟した会員であること。なお、本大会に出場することによって加盟会員と見なす。
(3) 参加選手は各会社（事業所を含む）、官公庁に社員、職員として継続的に在勤、在職している者、若しくは主催者が認めた団体に限る。なお、1会員から複数チームの参加を認める。
6. 試 合 種 目 [男子の部]
(1) 第1部は12チームを予定する。第2部は16チームを予定する。それ以外を第3部とする。
(2) チーム編成は、第1部が監督1名・コーチ1名・選手4名・計6名。第2部と第3部は監督1名・コーチ1名・選手3名・補欠1名・計6名とする。トレーナーは各所属1名までとする。
なお、選手は複数の部へ出場することはできない。
(3) 各部共に、3名による点取り試合としトーナメント戦により優勝、準優勝、第3位（2チーム）を決定する。
※第1部、第2部、第3部の振分けは、申込書受領後に過去の成績、登録選手を検討し選考委員会において厳正に行う。
(4) 選手の配列は、第1部に限り試合毎に変更することができる。第2部および第3部は、参加申込み以降順位の変更を認めない。
[女子の部]
(1) チーム編成は、監督1名・コーチ1名・選手3名・補欠2名・計7名とする。トレーナーは各所属1名までとする。
選手の配列は、先鋒57kg以下、中堅70kg以下、大将無差別の3人制とする。
(2) 3名による点取り試合とし（リーグ戦・トーナメント戦等により）優勝、準優勝、第3位（1チーム）を決定する。
7. 試 合 方 法 (1) 試合の勝敗は勝数の多いチームを勝ちとする。なお勝敗が同数の場合には内容により決める。
(2) 内容が全てにおいて同一の場合は、以下の通りとする。
[男子の部]
(1) 任意で選出した選手1名による4分間の代表戦を行う。4分間で勝敗が決しない場合は、時間無制限のゴールデンスコアにより勝敗を決する。
(2) 上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の選手を選出して代表戦を行う。
[女子の部]
(1) 引分けの階級の中から1組を抽選し、いきなり時間無制限のゴールデンスコア方式にて代表戦を行う。
(2) 上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の選手を選出して代表戦を行うが、引分けの階級がない場合においては、勝負が決定した階級の中から1組を抽選し、いきなり時間無制限のゴールデンスコア方式にて勝敗を決する。
(3) リーグ戦では引き分けとしリーグ戦終了後の順位決定において内容が同一の場合には、1組を抽選し、いきなり時間無制限のゴールデンスコア方式にて勝敗を決する。
※代表戦については、男子と女子は異なるので注意すること。
※男女とも入賞チーム数は、出場チーム数により変更する場合がある。
8. 試 合 審 判 規 定 (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規定で行う。
(2) 試合時間は4分間とする。
(3) 優勢勝ちの判定基準は、「技有」または「僅差」以上とする。※「指導差1」は引分け。
なお代表戦の試合方式は「僅差」がなし、個人戦と同様とする。

(4) 「技の内容」と「指導」の重み。 ※【一本勝=反則勝>技有>僅差】の順とする。

9. 服 装 (1) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。
(2) ゼッケンの布地は白色とし、上側2/3に姓、下側1/3にチーム名を男子は黒文字、女子は赤文字で記載すること。
(3) ゼッケンのサイズは縦25cm~30cm、横30cm~35cm。
(4) 縫い付けの位置は後襟から5cm~10cm下部とし、対角線にも強い糸で縫い付けること。
10. 審 判 員 東日本実業柔道連盟より委嘱する。
11. 申 込 方 法 (1) 申込期日 2022年8月18日(木) 18:00 必着のこと。(期日厳守) ※申込期日が短期間のため特に留意願います。
(2) 申 込 書 大会申込みについては、原則連盟HPより受付いたします。不可能な場合は下記連絡先へお問合せ下さい。
(3) 申 込 先 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6「総合警備保障(株)内 東日本実業柔道連盟事務局宛
TEL 03-3402-7528 mail: higashijudo-j@alsok.co.jp
HP <http://www.eastjudo.jp/> (大会申込み・要項)
12. 個人情報・肖像権 (1) 参加申込書に記載された個人情報は、大会ホームページ・大会プログラムへの掲載等、大会運営業務に使用するほかマスコミ各社の番組・ニュースや新聞紙面に使用される場合がある。
(2) 大会で撮影された写真及び映像の肖像権は、主催者側に帰属する。
13. 参 加 費 1 チームにつき20,000円を下記口座へ振込むこと。
みずほ銀行 東京営業部 普通 2221023 東日本実業柔道連盟 (※振込手数料はご負担願います。)
※参加費は申込期日までに上記口座に振込むこととする。なお、振り込む際、振込み人名はチーム名で振込むこと。原則として大会当日の納入は認めない。また、振込みが確認できない時は大会に出場できない場合がある。
なお、組合せ抽選後の参加辞退チームの参加費は返金しない。
14. 表 彰 感染予防措置を講じて実施する。
[男子の部] [女子の部]
(1) 優 勝チーム 各部とも主催より優勝旗と優勝杯、賞状、盾、賞品を授与する。
(2) 準優勝チーム 各部とも主催より賞状、盾、賞品を授与する。
(3) 第3位チーム 各部とも主催より賞状、盾、賞品を授与する。
※ただし、出場参加数により変更する場合がある。なお、出場選手全員に参加賞を授与する。
15. 組 合 せ 抽 選 会 2022年8月24日(水) 16:00より総合警備保障株式会社社会議室にて大会役員立会の上、厳正に行う。
16. 選 手 変 更 (1) 9月16日(金)~20日(火)17:00までの間、事務局宛にEメールにて受付を行う(選手変更用紙に必要事項を記載の上、添付して提出すること)。選手変更用紙は当連盟HPに掲載する。
なお、上記期間以外の選手変更は受付を行わない(選手変更後の一覧は当連盟HPに掲載する)。
(2) 男女共に(1)における選手の変更は登録選手外1名とする。なお、変更する際は、選手に欠員が生じた時は補欠登録者を充当し、補欠員が欠員となった時は登録外選手を充当する。
(3) 男女共に試合当日の選手変更は、補欠を充当し、外部からの補充は充当後に欠員となった補欠を含み認められない。
(4) 男女共に試合当日の選手変更は、補欠を充当し、さらに欠員が生じた場合は、欠員のまま試合を行う。
(5) 男子第1部を除き、男子第2部・第3部および女子の部は一旦退いた選手はその後の試合に出場することはできない。
(6) 男子の部において申込後の、順番の変更及び選手の部間の入れ替えは認められない。
(7) 女子の部において補欠の充当は、体重区分の同級か軽い選手が重い体重区分へ出場する場合に限り認められる。
17. 女 子 の 計 量 大会前日の9月24日(土) 17:30~18:00(再計量期限18:30)の間、講道館南館2階教室において大会役員立会の上行う。
チーム(所属)計量対象選手全員で受付を行うこと。なお、感染対策の観点から今回無差別の計量は行わない。
健康記録表等の書類を提出後に計量室にてチームごとに公式計量を行う(非公式計量は行わない)。
規定内の体重であれば合格となるが、規定外であった場合には上記「再計量期限」まで猶予を与える。(体重計に乗る機会には共に1度のみとする) ※当日の計量は実施しない。
18. 代 表 者 会 議 新型コロナウイルス感染防止の観点から、集合型の代表者会議は行わない。
周知事項等は9月14日(水)17:00までに当連盟HPに掲載するので、各チームの代表者は感染対策等重大な事項もあるので、必ず確認の上、自チーム内に周知・徹底を願います。 なお、大会における質問事項等はメールにて受け付ける。
19. 傷 害 保 険 本大会において当連盟は傷害保険(死亡、後遺障害、入院に適用)に加入する。主催者側の補償は本大会の傷害保険の範囲内とし、また、通院の補償には適用されないので、各社又は各人は自己責任にて必ず傷害保険に加入すること。
なお、保険加入について各選手の生年月日が必要となるためエントリー、選手変更の際は必ず記入すること。
20. そ の 他 【皮膚真菌症《トングランス感染症》について】
発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
21. 特 記 事 項 (1) 本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」及び「脳振盪対応について」2012年4月1日付全日本柔道連盟通達を適用する。
(2) 本大会の感染対策基本方針等については、9月14日(火)までに当連盟HPにUPするので、出場チームは必ず確認すること。
出場の部毎の受付開始時間・場所等も必ず事前に確認するとともに、感染対策の遵守をお願いします。